

第 2 学年 保護者各位

茨城県立水戸二高等学校長 石崎 弘美

大学予約奨学金について (案内)

日本学生支援機構の奨学金は、国が実施する貸与型の奨学金です。

奨学金は、学生が自立して学ぶことを支援するために、**学生本人に貸与し**、卒業後に**学生自身が返還し**ていくものです。そして、卒業後に返還するお金は、後輩の奨学金として使われます。奨学金は、先輩から後輩へとリレーされるしくみになっています。

今後の日程及び注意事項

☆ 奨学金の種類

1. 第一種予約奨学金 ・ 無利子(出願資格 評定平均 **3.5 以上**。ただし、収入の条件により 3.5 未満でも特別選考があります。詳しくは、奨学金係へ)
2. 第二種予約奨学金 ・ 有利子(出願資格 学年の平均水準以上)
 - * 申し込める機会は、第一種は第 1 回(6 月)のみです。第二種は、第 1 回、第 2 回(10 月)、予備回(1 月)の 3 回あります。第 2 回と予備回は、決定時期が 2 月下旬以降と遅く、進路決定にも影響があるため、**第二種も第 1 回のみ**とします。また、大学等へ進学後も申し込むことができます。

次の ア. イ. ウ を希望する生徒

- ア「単願」……「第一種予約奨学金」のみを希望する。
- イ「併願」……「第一種予約奨学金」を希望するが、不採用の時「第二種予約奨学金」を希望する。
- ウ「併用」……「第一種予約奨学金」と「第二種予約奨学金」の両方を希望する。
- **6 月中旬までに書類を揃えて下さい。**
 - 収入に関する書類(マイナンバーが記載されていない証明書)・同意書・特記情報に関する書類(該当する生徒のみ)・スカラネット入力用紙
 - ※ 6 ヶ月以上にわたり療養中の人がいる場合、直近 6 ヶ月分の領収書のコピーが必要になります。**
 - 主に家計を支えている人が単身赴任等で別居している場合、直近 3 ヶ月分の領収書のコピーが必要になります。**
- **6 月下旬に PC 室にて一斉に説明しながら、各自入力になります。**
- スカラネット入力後、プリンターで印刷し、入力ミスが無いことを確認します。(自己点検)
 - ※ 入力ミスがあった場合は係に申し出て下さい。**
- 入力、印刷が終了したらスカラネット入力用紙、提出書類等は奨学金係に渡して下さい。
- 後日、係の方で成績の入力をし、出願します。
 - * 特記情報に該当する生徒は、奨学金係まで申し出て下さい。**

10 月下旬に採用候補者が決定します

☆ 注意事項

1. インターネット入力で出願します。
2. 「保証制度」は、「人的保証(連帯保証人)」か「機関保証」の選択になります。
 - 人的保証(連帯保証人)…… 連帯保証人と保証人を選任する
 - 機関保証 …… 保証料を支払うことにより保証機関(日本国際教育支援協会)が連帯保証する。(毎月の奨学金より保証料が引かれる)

※保証制度に関する手続きについては、大学入学後になりますので、入学した大学の指示に従って手続きして下さい。

(内案) 大学予約奨学金係

日本学生支援機構大学予約奨学生に関する今後の予定

平成29年1月
保健厚生部奨学金係

期 日	曜 日	内 容	場 所	時 間
4月中旬		大学予約奨学生に関する説明会 及び 大学予約奨学生書類配布 予備日	視聴覚室 PC室	放課後 16:00～
6月上旬		提出書類確認と書類作成上の注意	視聴覚室	放課後 16:00～
6月下旬		インターネット申し込み (パソコン入力) 予備日	PC室	放課後 16:00～

※予定は変更になることもあります。

大学予約奨学金に関する掲示・デジノート等でお知らせします。

大学予約奨学金係 事務室

事務室 係長

事務室 係長 補佐

事務室 係長 補佐 補佐

事務室 係長 補佐 補佐 補佐

事務室 係長 補佐 補佐 補佐 補佐

事務室 係長 補佐 補佐 補佐 補佐 補佐

大学予約奨学金係 事務室 係長 補佐 補佐 補佐 補佐 補佐

大学予約奨学金係 事務室 係長 補佐 補佐 補佐 補佐 補佐

日本学生支援機構奨学金のご案内

2016年度版

1. 日本学生支援機構の奨学金とは

誰が借りられるの？

大学・短期大学・専修学校（専門課程）に在学する方**ご本人**にお貸しします。

- ▶ 保護者の方が金融機関から借りる「教育ローン」とは異なり、学生・生徒**ご本人**にお貸しするものです。
- ▶ お貸し（貸与）するものであり、貸与終了後はお返し（返還）いただく必要があります。
- ▶ 専修学校（専門課程）の中には、日本学生支援機構奨学金を取り扱っていない学科があります。

奨学金の振込みはいつから始まるの？

奨学金の振込みは、**進学後に行う所定の手続きが完了してから**始まります。

- ▶ 進学前に奨学金の振込みはありません。進学前や進学直後に必要な資金には充てられません。
- ▶ 奨学金は、毎月、奨学生本人名義の口座に振り込まれます。

どんな種類があるの？ 金額はどれくらい？

利息の付かない「第一種奨学金」と、**利息の付く**「第二種奨学金」があります。

- ・第一種奨学金は「進学先別の月額」か「低い月額」のどちらかを選べます。
 - ・第二種奨学金は進学先に関わらず、5種類の金額の中から自由に選べます。
- ※下表参照

奨学金の種類	進学先	貸与月額（原則として、毎月1回振込み）				
	学校の種別	進学先別の月額				低い月額
		国公立		私立		
		自宅通学	自学外通学	自宅通学	自学外通学	
第一種奨学金	大学	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	30,000円
	短期大学・専修（専門）	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円	
第二種奨学金	大学・短期大学・専修（専門）	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円				

- ▶ 第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与（併用貸与）を受けることもできます。ただし、併用貸与は貸与総額（返還総額）が多額になるため、借り過ぎには注意が必要です。
- ▶ 入学時の一時金として、月額の初回振込時に増額してお貸しする、利息付きの「入学時特別増額貸与奨学金」があります。

【貸与額】100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円から選択

- ▶ 第二種奨学金の貸与月額120,000円を選択した場合、次の増額が認められます（手続きは進学後）。

私立大学の医学・歯学の課程：40,000円 私立大学の薬学・獣医学の課程：20,000円

2. 奨学金を申し込むにあたって

申込書類はどこでもらえるの？ どうやって申し込むの？

- ・高校3年生の時に申し込む「**予約採用**」 → **在籍中の高校**から申込書類を受け取り、**在籍中の高校**で申込手続きをしてください。
- ・大学等へ進学後に申し込む「**在学採用**」 → **進学した大学等**から申込書類を受け取り、**進学した大学等**で申込手続きをしてください。

- 予約採用の申込書類は、毎年3月に各高等学校等にお送りします。
- 予約採用で採用候補者になれなかった場合でも、在学採用に申し込めます。

回	募集対象		申込・推薦期間	候補者決定時期
	第一種	第二種		
第1回	○	○	5月中旬～7月中旬	10月下旬
第2回		○	10月下旬～11月下旬	2月下旬
予備回		○	1月中旬	3月中旬

- 申込・推薦期間は毎年4月に各高等学校等へ通知します。学校にて期限を定めて募集してください。

採用の基準は？ 申し込めば必ず採用されるの？

- ・**学力**（高校での成績）、**家計**（家庭の収入）、**人物**（学習意欲や生活態度）、**健康**の基準があります。
- ・予算の関係上、基準を満たしていても採用候補者になれるとは**限りません**。

- **学力**については、**優れた学生・生徒を優先して採用**します。
- **家計**については、**経済的な理由により修学が困難な方を優先して採用**します。
- 外国籍の生徒については、在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」の場合に申込資格が認められます。

◆学力基準◆

第一種奨学金：高校における申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上

第二種奨学金：高校における申込時までの全履修科目の学習成績が、平均水準以上である等

◆家計基準◆（下表はあくまで目安です）

区分	給与所得の世帯（年間収入）			給与所得以外の世帯（年間所得）		
	第一種	第二種	併用	第一種	第二種	併用
3人世帯	657万円以下	1,009万円以下	599万円以下	286万円以下	601万円以下	245万円以下
4人世帯	747万円以下	1,100万円以下	686万円以下	349万円以下	692万円以下	306万円以下

- 家計支持者（父母）の収入に関する証明書類（前年度分の所得証明書等）の提出が必要です。

個人情報情報の取扱いに関する同意ってどういうこと？

奨学金を申し込む際は、「**返還が一定期間以上滞った場合、延滞となっていること（個人情報）が個人情報情報機関に登録される**」ことに**同意する必要があります**。

- 一度登録されると、延滞を解消しても、返還完了後5年を経過するまで消えません。

保証制度ってどうなっているの？

奨学金を借りる際には保証を受ける必要があります。次のどちらかを選択してください。

「**人的保証**」：自ら**連帯保証人・保証人**を依頼し、その方の保証を受けます。

「**機関保証**」：**保証機関**（公益財団法人日本国際教育支援協会）の連帯保証を受けます。

- 機関保証の場合、保証料が毎月の奨学金から差し引かれます。
- 申込時に選択した保証制度は、「進学届」提出時に変更できます。

利息の付く「第二種奨学金」について、金利はどれくらいなの？

利率固定方式（固定金利）・**利率見直し方式**（変動金利）のどちらか選んだ方式により、**貸与が終わった時**に利率が決定します。

- 利率は、一般の教育ローンよりかなり低く抑えられています。平成28年3月に貸与が終わった方の利率は、利率固定方式：年0.16%、利率見直し方式：年0.10%です。（利率は3%を超えないよう政令で定められています。）
- 各月ごとの利率は、日本学生支援機構のホームページで公開しています。

3. 採用候補者決定から進学まで

進学までに準備しておくことはあるの？

- ・ **連帯保証人・保証人**を探して承諾を得ておく必要があります。（人的保証の方のみ）
- ・ 奨学金振込用の**口座を開設しておく**必要があります。（未開設の方のみ）
- ・ **日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込み**をする必要があります。
（入学時特別増額貸与奨学金を希望し、「日本政策金融公庫の手続き必要」と決定した方のみ）

申込内容を変更したいときはどうすればいいの？

- ・ **奨学金の種類**は、それぞれ選考のうえ決定しているため**変更できません**。
- ・ それ以外の内容は、**進学後に提出する「進学届」にて変更できます**。
【進学届で変更可能な内容】奨学金の額、保証制度、奨学金振込口座、利率の算定方法

- 奨学生となったあとも、一定の事項については変更が可能です。ただし、機関保証で採用となった奨学生が人的保証に変更することはできません。

進学したときはどんな手続きが必要なの？

- ① 「採用候補者決定通知」（進学前に高等学校等から交付されます）等の**必要書類を進学先の学校に提出**し、引き換えに「識別番号」（ID等）をもらいます。
- ② もらった「識別番号」と「採用候補者決定通知」に記載してある個人のパスワードによって、**インターネットにて「進学届」を提出**することで奨学生として採用されます。
- ③ 奨学生となったときは、「**返還誓約書**」を提出します。

- 「進学届」を定められた期間内に提出しない場合、奨学生として採用されません。
- 「返還誓約書」を定められた期間内に提出しない場合、採用取消となります。

4. 奨学金の貸与から返還まで

奨学生に採用されたら、卒業まで借りられるの？

貸与期間中、奨学金の貸与を継続するために、必要な手続きがあります。

「**貸与額通知書**」：毎年1回（進学先の）学校を通じて交付され、貸与月額・総額を確認します。

「**奨学金継続願**」：金額を確認後、家庭の経済状況等を考慮し、継続願を提出します。

この手続きにより、**学業成績が思わしくない場合**（例えば「留年」）や「奨学金継続願」を提出しない場合には、**奨学金が「廃止」**されます。奨学生は、学業に真摯に取り組まなければなりません。

- 返還時の負担を考慮し「**借り過ぎへの注意**」が必要です。採用後、奨学金が不要となった場合は、届出により「**辞退**」が可能です。また、経済状況等により、貸与月額の変更（増額・減額）も可能です。

いつから、どうやって返すの？

貸与が終わって（卒業して）7か月目から奨学金の返還が始まります（3月卒業の場合、10月から）。

- ・返還期間は貸与総額によって定まります。（**最長 20 年**）
- ・毎月一定額を**口座振替**（引き落とし）によりお返しいたします。

- 日本学生支援機構のホームページで、毎月の返還額の試算ができます。

【お知らせ】第一種奨学金に新たな返還方式が導入されます！

平成29年度に第一種奨学金を借りる人から、卒業後の奨学金の返還について、卒業後の年収に応じて毎月の返還額が変動する新しい返還方式（新所得連動返還型）が導入されます。

概要は別添の「チラシ」をご覧ください。詳しい内容につきましては、改めてお知らせします。

返還が難しい場合はどうしたらいいの？

病気や失業等により**返還が困難になった方**のために、各種**救済制度**があります。

救済制度①「**減額返還**」：毎月の返還額を半分に減額し、2倍の期間で返還する制度

救済制度②「**返還期限猶予**」：返還を先送りする制度

- 申請の理由等によって、利用できる期間に制限がある場合があります。
- 審査がありますので、申請しても必ず認められるわけではありません。

ホームページを活用してください！ <http://www.jasso.go.jp/>

日本学生支援機構では、ホームページにおいて様々な情報を提供しています。

- **動画「奨学金を希望する皆さんへ（予約採用）」** <http://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/movie.html>
学生生活に必要なお金の話から、奨学金の制度概要などを動画でご覧いただけます。

※ この動画は各高等学校等に配付しているDVDと同じものです。DVDは説明会等にご活用ください。

- **「奨学金貸与・返還シミュレーション」** <http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

「いくら借りることになるのか」「いくら返すことになるのか」を試算できる便利なツールです。